

新型コロナウイルス感染症 対策基金



● 基金の使用目的

→ 前線に立つ医療者の安全・安心の確保

(病院の改装、医療機器、マスク、防護服等)

→ 学生への教育支援

(遠隔授業等の学習環境整備、授業料免除、経済的負担軽減措置等)

→ 研究支援

(新型コロナウイルス研究支援等)

● COVID-19対応のための臨時支出

空調整備や陰圧装置や人工呼吸器その他医療材料や危険手当を含め、今後にわたり**数億円以上**の支出見込

寄附者の方から、温かいメッセージをいただきました

一般の方

未知の新型コロナウイルスに最前線で活躍されておられる医療従事者の方々にホッと出来る「ひととき」を、と感謝の心を込めて寄付させていただきました。

一般の方

会社の同僚が貴大学病院に入院いたしました。主治医・関係者の皆様の献身的なお力と最高水準の医療で奇跡の回復を遂げました。「まだ50歳代で働き盛りなので何とか助けたい」との先生のお言葉に目頭が熱くなりました。医療経営の一助となれば幸いです。

患者さん、学生保護者、卒業生からのご協力ありがとうございます！

この窓口(基金)があって良かったです。くれぐれもお体に気をつけてください。本当にありがとうございます。(患者さん)

小額で恐縮ですが少しでもお役立てください。(保護者)

新型コロナウイルス感染症対策に携わる方々に心より敬意を表します。(卒業生)

医療従事者の方々の励みや癒しになるような事にお役立て下さい。(一般の方)

東京医科歯科大学基金 東京医科歯科大学募金室

URL www.tmd.ac.jp/kikin/ TEL 03-5803-5068

基金に関するご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



▲東京医科歯科大学
新型コロナウイルス感染症
対策基金HP

※東京医科歯科大学基金寄附者芳名録は次号に掲載します。

Prepare for the worst, hope for the best

新型コロナウイルス感染症対策基金 ご寄附のお願い



東京医科歯科大学附属病院は、新型コロナウイルス感染症克服への取り組みを最優先課題とし、3月初旬から準備を開始しました。診療面では、医学部附属病院がこの前面に立ち、集中治療室全体を陰圧化するなどの改装や、病院前に検体採取用 TENT を設置するなどのハード面の改修を行いました。また、新たに20台の人工呼吸器を購入し、ECMO(人工肺)10台、人工呼吸器87台の体制を敷いて多くの重症患者様の治療にあたっています。

ソフト面では、多くの研究者たちの応援のもと院内感染ゼロを維持するため入院患者様および新型コロナウイルス対応職員の院内PCR検査体制を実施しています。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から医学部および歯学部附属病院の通常診療も大幅縮小し、患者様にはご迷惑をおかけしておりますが、そのスタッフたちが新型コロナウイルス対応チームの応援に回っています。このような本学の取り組みの結果、全国でも有数の質の高い新型コロナウイルス感染者に対する治療を提供することができ、その社会貢献を評価していただき、防護服の寄附や弁当の

差し入れなどを頂戴することが出来ました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

しかしながら、病院の改装、医療機器、防護服、検査試薬など諸費用は莫大なものになっており、より良い診療、教育、研究を維持向上させるために、皆様のご支援を重ねてお願い申し上げます。お寄せいただいたご厚意には必ず報いることが出来ますよう使途も明らかとして、一層の社会貢献に努めて参りたいと思います。宜しく、ご理解、ご支援のほどお願い申し上げます。



寄附総額: **23,778,000円**
寄附件数: **222件**

2020年6月23日現在

新型コロナウイルス感染症対策に
取り組むことによる
収支の悪化(赤字)見込み



2020年度 **100億円以上の赤字見込み**

2020年4月現在

教育、医療、研究の現場に、皆様からの善意を活かします



若林 則幸
理事・副学長
(教育・国際交流担当)

教職員と学生もコロナに負けず、あらゆる方法を尽くして、毎日学び続けています。本基金は、学習の継続と強化にも役立てられます。



大川 淳
理事・副学長
(医療・情報担当)

本学では医歯両病院の総力を挙げて新型コロナ感染症に立ち向かってきました。今後も重症患者さんを中心に受け入れ、首を守ります。



木村 彰方
理事・副学長
(研究・評価担当)

本学では全国規模のコロナ制圧タスクフォース研究を始め50超の新型コロナ対策研究を実施しています。今後も研究を進め、皆様を守ります。



内田 信一
医学部附属病院長

今後も新型コロナウイルス診療のみならず、コロナ感染症以外の患者様にも安心して受診していただける診療体制を構築してまいります。



水口 俊介
歯学部附属病院長

歯病も医療玄関でのトリアージ、PCR検査への協力、歯病陰圧室でのCOVID-19肺炎疑い紹介外来、特注フェイスガードの製作と貢献いたしました。